

第 131 回日本薬学会北海道支部例会 プログラム

A 会場 (C201 講義室)

10:00~10:05 開会の辞

10:10~11:10 一般講演 (発表 10 分、討論 2 分) 座長 桜井光一 (北海道薬大)

A-1 メチルグリオキサールによる抗酸化システムへの影響

北海道薬大 ○立浪良介、大場達也、高橋恭兵、丹保好子

A-2 ヒト正常気管支上皮細胞に対するマクロライド系薬物の作用

¹北海道薬大、²新札幌恵愛会病院薬局

○大津圭介¹、日下部鮎子²、立浪良介¹、丹保好子¹、村上恵理子²、早勢伸正¹

A-3 アロキサシ-グルタチオン系誘導培養β細胞死に対するヘモグロビンの防御作用

北海道薬大 ○茂木俊朗、小山恭平、高橋 淳、桜井光一

A-4 損傷乗り越えDNAポリメラーゼと酸化損傷DNA誘発変異との関連

北大院薬 ○山口彩花、鈴木哲矢、原島秀吉、紙谷浩之

A-5 遺伝子発現情報に基づいた2型糖尿病治療を目的とする遺伝子の探索

¹北大院薬、²旭医大病院薬剤部、³名大院工学研究科

○高橋恭平¹、林 泰弘¹、梶本和昭¹、飯田慎也²、加地範匡³、紙谷浩之¹、馬場嘉信³、原島秀吉¹

11:10~12:10 一般講演 (発表 10 分、討論 2 分) 座長 紙谷浩之 (北大院薬)

A-6 効率的な遺伝子発現を可能とする多機能性エンベロープ型ナノ構造体の開発

¹北大院薬、²北陸先端科学技術大学院マテリアルサイエンス研究科

○野村 卓¹、山田勇磨¹、原島秀吉¹、山下 敦²、上遠野亮²、由井伸彦²

A-7 膜融合性ペプチドを用いたsiRNAデリバリーシステムの開発

¹北大院薬、²筑波大学学際物質科学研究センター、³CREST JST

○伊東恵里佳^{1,3}、畠山浩人^{1,3}、秋田英万^{1,3}、大石 基^{2,3}、長崎幸夫^{2,3}、原島秀吉^{1,3}

A-8 siRNA封入多機能性エンベロープ型ナノ構造体を用いた肺細胞における内因性タンパク質の
ノックダウン

北大院薬 ○田中美樹、中村孝司、原島秀吉

A-9 14及び15員環マクロライド系抗生物質の肺組織移行機構に関する検討

¹北海道薬大、²城西大薬 ○戸上紘平¹、丁野純男¹、関 俊暢²、森本一洋¹

A-10 マクロライド系抗生物質の肺投与の有用性評価

¹北海道薬大、²城西大薬 ○戸上紘平¹、丁野純男¹、関 俊暢²、森本一洋¹

13:10~13:20 支部奨励賞授賞式

13:20~14:10 支部奨励賞受賞講演

13:20~13:45 座長 佐藤久美 (北海道薬大)

「トロンボキサンA2は誘導型一酸化窒素合成酵素の発現抑制を介して血管緊張を調節する」

旭川医科大学 附属病院薬剤部 山田武宏

13:45~14:10 座長 小林道也 (北海道医療大薬)

「カルボン酸系薬物の消化管吸収・分泌機構の解析」

北海道大学 大学院薬学研究院 板垣史郎

14:15~15:03 一般講演 (発表10分、討論2分) 座長 千葉 薫 (北海道医療大薬)

A-11 関節リウマチにおけるエタネルセプト25mg週1回投与の有効性の検討

¹北海道薬大、²帯広厚生病院薬剤科・³同第3内科、⁴遠軽厚生病院薬剤科

○樋浦一哉^{1,2}、新居公則²、竹田 剛³、北條真之⁴、林 千景¹、江川(岩城)祥子¹、渡辺泰裕¹

A-12 漢方ローションのw/o型クリーム剤への剤形変更について

北海道薬大 ○鈴木康之、大北麻友美、山下美妃、郡 修徳

A-13 エゾウコギの薬物代謝酵素CYPに対する影響

¹北海道薬大、²ヤクハン製薬(株)

○五十嵐将樹¹、吉田訓子¹、高橋恒久²、次田圭輔¹、渡辺一弘¹、佐藤重一¹

A-14 健常人における血清ビリルビン値の個体差におよぼすUGT1A1およびABCC2遺伝子多型の影響

¹北海道薬大、²札医大1内、³札医大 ○守屋寛之¹、齊藤嘉津彦¹、中原生哉²、後藤 啓²、

有村佳昭²、篠村恭久²、今井浩三³、黒澤菜穂子¹

15:03~16:03 一般講演 (発表10分、討論2分) 座長 渡辺一弘 (北海道薬大)

A-15 GALA修飾によるR8-MENDの血清耐性能獲得とそのメカニズム解明

北大院薬、CREST JST ○杉山祐一、岩朝亮忠、Ayman El-Sayed、秋田英万、原島秀吉

A-16 腫瘍選択的活性化型血清耐性MENDによるsiRNA送達システムの構築

北大院薬 ○櫻井 遊、畠山浩人、秋田英万、原島秀吉

A-17 リアルタイムイメージングによる遺伝子キャリアの細胞質内動態解析

北大院薬 ○榎戸 薫、秋田英万、増田智也、原島秀吉

A-18 ヒト大動脈内皮細胞におけるTNF α 誘導性接着分子発現に対するスタチンの影響

北海道薬大 ○小池麻琴、高栗郷、Hu Yinghua、加納誠一朗、金田繁、佐藤久美、市原和夫

A-19 ヘリコバクター・ピロリに対する新規合成化合物TG44の選択的抗菌作用の検討

¹北海道薬大、²ナガセケムテックス(株)

○岡上和正¹、笠寫夕子¹、袴田 浩¹、柳利治²、加守田修²、遠藤菊太郎¹

16 : 10 ~ 17 : 10 特別講演 座長 坂東英雄 (北海道薬大)

「生物活性天然物の全合成研究：最近の進歩」

東北薬科大学 医薬合成化学教室 加藤 正

B 会場 (C301 講義室)

10 : 15 ~ 10 : 51 一般講演 (発表 10 分、討論 2 分) 座長 山下 浩 (北海道薬大)

B-1 ニシキギ科植物コマユミの成分研究

¹北海道薬大、²(独) 医薬基盤研 薬用植物資源センター、³ゆにガーデン

○黒川友里亜¹、山下 浩¹、柴田敏郎²、畠山好雄³、坂東英雄¹

B-2 アカネ科植物由来の新規モノテルペンインドールアルカロイド・Naucleamide F の構造

北大院薬 ○格口ゆか、石山玄明、久保田高明、小林淳一

B-3 ビヨウヤナギより単離した新規prenylated xanthone誘導体の構造

北大院薬 ○大豆村拓自、田中直伸、久保田高明、小林淳一

10 : 51 ~ 11 : 39 一般講演 (発表 10 分、討論 2 分) 座長 石山玄明 (北大院薬)

B-4 不溶性高分子担持型Rh(II)錯体の合成と不斉アミノ化反応への応用

北大院薬 ○大原 格、竹田幸司、穴田仁洋、南部寿則、橋本俊一

B-5 Rh(IMes)(dppe)Cl錯体の合成とヒドロアシル化・環化異性化反応への適用

北大院薬 ○佐々木隆行、大西英博、佐藤美洋

B-6 ニッケル触媒によるシクロアルカノンとアルキンの分子内環化反応

北大院薬 ○杉村康行、齋藤 望、佐藤美洋

B-7 ロジウム錯体によるサリチルアルデヒドと1,5-ヘキサジエンとの不斉分子間ヒドロアシル化反応

¹北海道薬大、²九大院薬、³長崎大院医歯薬

○今井幹典¹、乾 泰洋²、田中啓太郎²、田中正一³、末宗 洋²

15 : 03 ~ 16 : 03 一般講演 (発表 10 分、討論 2 分) 座長 齋藤 望 (北大院薬)

B-8 2'-含窒素置換ヌクレオシドを含むRNAオリゴマーの合成とその性質

北大院薬 ○大道寺俊介、南川典昭、松田 彰

B-9 cyclic-ADP-4"-thioriboseの設計と合成

¹北大院薬、²順天堂大学医学 ○仲 崇良¹、坂口奈津美¹、工藤高志¹、村山 尚²、有澤光弘¹、

周東 智¹

B-10 C-グルコシド型イノシトールリン脂質ミミックの設計、合成とそのPI3キナーゼ阻害活性

¹北大院薬、²静岡県大院薬 ○今 昭広¹、有澤光弘¹、周東 智¹、上原 裕²、浅井章良²

B-11 アゼピノインドールアルカロイドの合成研究

北海道医療大薬 ○晴山知拓、滑川祐市、山田康司、阿部 匠、石倉 稔

B-12 アシルグルクロニドの酵素-化学合成法におけるO-脱アセチル化酵素の特性

-基質特異性、化学選択性、位置選択性-

北海道薬大 馬場暁子、○吉岡忠夫